



10月20日(日)ロードビルにてオンライン併用開催

新体制でスタート!

広島自治労連第35回 定期大会開催!

2025年度 大会スローガン

戦争国家づくりを許さず、一人ひとりが尊重される憲法と地方自治がいきる社会を働きがいと魅力・希望ある職場、賃金・権利を確立し公共を取りもどそう

10月20日(日)ロードビルで広島自治労連第35回定期大会を開催、代議員、執行部で63名が出席しました。経過報告では浜崎書記長が被団協のノーベル平和賞受賞、2026年に広島開催予定の地方自治研究全国集会、賃金確定交渉、地域手当問題、組織拡大等1年間の活動を報告しました。

役員選挙では初のオンライン選挙により新しい執行部役員を選出。今回で退任する平松執行委員長、柴野書記次長、岡原執行委員長から退任の挨拶がありました。最後は、中石新執行委員長による団結ガンバローで、新体制でのスタートとなる大会を締めくくりました。

討論では 様々な単組から発言が

●非正規連絡会ヒロシマ：広島市児童館労組 大上代議員



昨年(10月)は日任用会計年度任用職員(週15・5時間以上)で6か月以上の勤務)にも4月期を勝ち取れた。しかし欠員が多すぎる。9月28日には非正規連絡会ヒロシマ主催で学習総決起集会を開催し、24人勸の内容、会計年度任用職員制度導入時の総務省通知、全国の運動の前進を学んだ。団結署名では昨年の3211筆を超える3

300筆を達成した。11月6日の市役所前宣伝行動では一言付箋を貼りあわせ「正規と同じ昇給を!!!」の横断幕でアピールする。●広島市児童館労組 村上代議員



児童館には男性職員もおり中学生も来館するため、男女別トイレを設置してほしい。児童館に欠員はないが、放課後児童クラブは欠員続きで、児童館指導員が支援に入っている。欠員解消に向け、格付けの見直しで処遇改善を求め、10月18日の仲間づくり交流会では「対話と交流」について学んだが、自分が一方的に話していないか考えるきっかけとなった。今後はみんな話し合えるようにしたい。

●広島市児童館労組 松尾代議員
指定管理者制度では公共の施設が民間の営利のために使われる。従来自治体の外郭団体として運営されてきたが、指定

第33回 自治体保育労働者の全国集会在広島に向けて ~⑤ 全国集會でお待ちしています~

第33回自治体保育労働者の全国集会在広島が2025年2月15、16日に広島国際会議場で開催されます。初日の全体会は広島市立保育園の保育士による平和のステージで、全国的ななかまたちを歓迎します。被爆80年という節目に、日本被団協がノーベル平和賞を受賞したこともあり、核兵器のない平和な世界を子どもたちに渡したい、という思いがさらに強まっています。

2日目の講座では、自治労連保育部会長の高橋光幸氏が「保育にワクワクする」というテーマで話されます。高橋氏は東京の公立保育園で働く保育士でありながら、保育実践・制度の研究に長年取り組まれ、全国から講演依頼が来るほどです!

高橋さんのお話をぜひ聞いてみませんか?

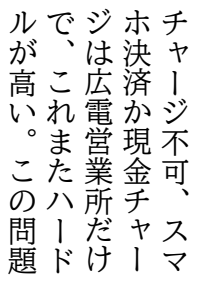


●広島介護労 大島傍聴者



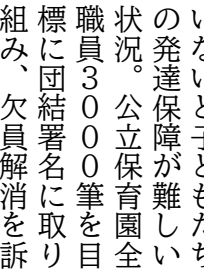
●広島市留守家庭子ども会労組 下村代議員

パスピの廃止問題は、障がい者、高齢者にとって大問題であり、広島市に申し入れを行った。廃止後ICOCAで乗車すると、降りる時に運転手に乗った場所を伝えねばならず、障がい者や高齢者にはハードルが高すぎる。広電のモバイルデイズは車内チャージ不可、スマホ決済が現金チャージは広電営業所だけで、これまたハードルが高い。この問題

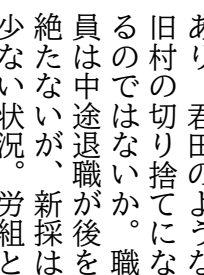




女性部・広島市職労 橋本代議員 女性部は毎年学習交流を行い、今年も5月に平和公園で碑巡り学習を実施。学



府中町留守家庭児童会 武内代議員 府中町は5つの放課後児童クラブに約750人の児童が在籍。児童数と指導員



釜野代議員 国の保育士配置基準は守られているが、6時間の会計年度任用保育士の大量欠員が生じている。



大谷代議員 三次市中心部に市立中央病院他箱物が集中し、箱物事業が打ち出されている。

広島市立八幡東保育園が令和8年度3月末で閉園すること

広島大学の田村和之名誉教授とのズーム懇談で一廃園には

広島自治労連 木下副執行委員長 マイナンパーカー

非正規ヒロシマ 関係連絡会 要求実現へ

しては職員一人ひとりに寄り添い、目配せをしている。

活動が続けたい。

10月18日(金)、非正規連絡会ヒロシマ

また、昨年から継続協議中の非常勤嘱託職員の増額報酬改定と4

新執行部一覧 table with columns for position and name.

祝 日本被団協 ベル平和賞受賞! 原爆ドームを平和のパナーで囲もう 県民集会 憲法学習会



交渉には59名の参加者があり、平松代表から今年度の重点要求と、2681筆の「広島市の会計年度任用職員の賃金・労働条件改善を

10月23日(水)、広島市関係連絡会では「2024年度関係連絡会秋の統一要求書」

また、昨年から継続協議中の非常勤嘱託職員の増額報酬改定と4月